

執行部経営会議議事録

日時	令和 8 年 5 月 25 日（月）16 時 30 分～17 時 30 分（60 分）
出席者	武井企業長、八田副院長、大久保副院長、工藤事務長、薬袋看護部長、大澤薬剤部長、大谷道輝事務長代理、宮岡財務課長、 幹事（総務課長村井） 合計 9 名
欠席者	小野副院長、森経営企画室長 2 名

I 審議事項

1 病院機能再編プロジェクトチームについて

「診療部」診療報酬改定に伴い、適合化するためチームを発足し、対応していく。回復期リハ病棟における休日リハ提供体制の維持困難を解消し、リハビリテーションスタッフを急性期に再配置、地域包括ケア病棟での「1 日平均 2 単位」の効率的なリハビリ提供へシフトする。急性期病棟入院中の患者さんの DPC の適正化を図り、院内機能分化を高める。二つの地域包括ケア病棟の適正運用をする。プロジェクトチームの発足について諮りました。

【審議の結果】

プロジェクトチームの発足を承認した。

2 令和 8 年診療報酬改訂による急性期病院の組織基準に対する当院の方針について

「企業長」当院の方針として、救急搬送 3,000 件、全身麻酔手術 1,200 件超えを目指し、平均在院日数（12～13 日）を維持する。「急性期病院 A」のハードル自体はクリアできるポテンシャルを十分に秘めながら、しかし、あえて「急性期病院 B＋地域包括ケア病棟」のケアミックス体制を選択することによって、平均在院日数の短縮化が可能になり病床稼働率と収益の安定性が得られる。当院の方針について諮りました。

【審議の結果】

当院の方針を承認した。

3 旅費交通費申請に関する運用基準について

「事務長」出張交通費の申請について改めてルールを明確化し、適正な運用を図るため申請方法を定めることとする。出張に関わる交通費は実費支給とし、出張経路が通勤定期区間と重複する場合は、通勤区間分の運賃を除いて申請することとする。運用基準について諮りました。

【審議の結果】

運用基準を承認した。職員に通知する。

4 秋川・平井川流域健康ランド構想について

「企業長」自治体と協力し、予防医療など事務の管理も含め提案していく。

【審議の結果】

各自確認し、ブラッシュアップして提案していく。

5 令和8年度防火・防災訓練の日程決定について

「総務課」昨年度も実施したが、あきる野市・日の出町、三師会と共同で大規模災害の訓練を実施する。日程は10月4日（日）で当院は100名前後の参加になり、出勤扱いとし、代休とする。地震を想定し、昨年度の内容をブラッシュアップした内容になる。

【審議の結果】

実施を承認した。昨年度とは違った内容で要配慮者の対応なども検討して、実施してほしい。

6 令和8年6月1日付人事異動内示表（案）

「事務部」内示表案について諮りました。

【審議の結果】

内示表案を承認した。

以上